

MPEG トラブルシューティング

このセクションは MPEG を表示する心臓病学ユーザーのためのセクションです。MPEG の表示時に発生する問題については、以下のトピックを参照してサポートを受けてください。

必要な MPEG コンポーネント

心臓病学ライセンスを取得した Netscape ユーザーが MPEG を表示できない

核医学 MPEG が再生しない

MPEG を表示する場合に WEB1000 で異常な動作が持続的に生じる

ビット長がおかしい

ウェブブラウザがビット長の変化を認識しない

イメージセレクタ (Image selector) が更新しない

MPEG コンポーネントのインストール時のエラー

DirectX のバージョンがおかしい

WEB1000 がアントラステッド モードで動作する



注意: 心臓病学専用のツールと MPEG 表示の詳細については、WEB1000 5.1 知識ベースを参照してください。

アーティクル ID: 003873

適用対象: WEB1000 5.1

© 2005 Agfa Inc. 著作権所有

トラブルシューティング: 必要な MPEG コンポーネント

問題

心臓病学ライセンスに加えて、次のソフトウェア コンポーネントを WEB1000 装置にインストールする必要があります。

- Agfa MPEG コンポーネント 2.x
- DirectX 9.0 もしくはそれ以降のバージョン
- MPEG 用に24ビット、ウェーブレット用に24または32ビットに設定されたビット長
- JRE バージョン 1.4.2_04



注意: MPEG は Windows 以外のプラットフォームではサポートされていません。

詳細

心臓病学ライセンスをもつ WEB1000 にアクセスするユーザは、MPEG コンポーネントを使用して心臓病学マルチフレーム画像を表示できます。MPEG エンコードの画像を表示するために、クライアントの装置には心臓病学ライセンスとともに、特定のソフトウェアをインストールする必要があります。

MPEG を表示しようとした時に [セキュリティ警告] ダイアログが表示された場合、**[常時]** をクリックします。

解決法

—

参照する

—

トラブルシューティング: 心臓病学ライセンスを取得した Netscape ユーザーが MPEG を表示できない

問題

Internet Explorer のユーザーの場合とは異なり、Netscape のユーザーの場合には初めて WEB1000 にアクセスするときに MPEG コンポーネントのインストールを実行するようにメッセージが表示されます。MPEG コンポーネントをインストールしていない場合、心臓病学ライセンスを取得したユーザーは MPEG を表示できません。

詳細

MPEG コンポーネント (ActiveX) をインストールするようにユーザーにメッセージを表示する機能は、Netscape ではサポートされていません。Netscape のユーザーの場合には MPEG コンポーネントをインストールするように求めるメッセージが表示されません。このため MPEG コンポーネントを使用して MPEG を表示することはできません。

解決法

MPEG コンポーネントを手動でインストールします。

MPEG コンポーネントをインストールするには

1. ブラウザのウィンドウで、**http://<server>/MPEGComponents/MPEGComponents.exe** と入力します。
ここで、<server> はウェブサーバーの名前を指します。ウェブサーバー名が分からない場合には、システム管理者にお問い合わせください。
2. [ファイルのダウンロード] ダイアログで **[開く]** をクリックします。
3. ライセンスを承認するには、**[はい]** をクリックします。
4. **[インストール]** をクリックします。
5. **[OK]** をクリックします。
6. 装置をリブートします。



注意: インストールで問題が発生した場合にはシステム管理者に相談してください。

参照する

—

トラブルシューティング: 核医学 MPEG が再生しない

問題

MPEG を表示しようとする、画像がまず最初に現れてから消えてしまいます。何も実行しないと、MPEG は再生せず画面が黒くなってしまいます。

詳細

これはコンピュータにインストールされた DirectX のバージョンの問題です。核医学 (NM) MPEG を再生するには DirectX 9.0 もしくはそれ以降のバージョンが必要です。

解決法

DirectX のバージョンを 9.0 までアップグレードします。アップグレードには3分から5分かかります。

DirectX をアップグレードするには

1. ブラウザのウィンドウで、<http://<server>/MPEGComponents/directx.exe> と入力します。
ここで、<server> はウェブサーバーの名前を指します。ウェブサーバー名が分からない場合には、システム管理者にお問い合わせください。
2. [ファイルのダウンロード] ダイアログで **[開く]** をクリックします。
3. ライセンスを承認するには、**[はい]** をクリックします。
4. **[インストール]** をクリックします。
5. 装置をリポートします。



注意: DirectX のアップグレードを有効にするには、コンピュータをリポートする必要があります。

参照する

—

トラブルシューティング: MPEG を表示する場合に WEB1000 で異常な動作が持続的に生じる

問題

MPEG が一方に拡張された、もしくはゆがんだ状態で表示されるか、まったく表示されない。

詳細

MPEG を表示しようとする時に WEB1000 による異常な動作が持続的に生じる場合、これはビデオカード ハードウェアの原因である可能性があります。異常な動作は、MPEG のフルスクリーン幅への拡大から、実際の画像のゆがみ、さらに MPEG の再生不能までさまざまです。

MPEG の問題がビデオカードドライバに関連しているかを確定するには、同一のハードウェアならびに同一バージョンの DirectX をもつ2つまたはそれ以上の装置でドライバをテストします。MPEG の問題が持続する場合には、ドライバの問題である可能性があります。

解決法

4つの解決法が可能です。

- メーカーのウェブサイトで、ビデオカードのドライバをアップグレードします。
- Microsoft のウェブサイトで新しいドライバをダウンロードします。
- DirectX のバージョンをアップグレードします。
- ビデオカードのブランドを変更します。

それぞれの解決法に関する詳細は、外部ベンダーのドキュメンテーションを参照するか、システム管理者に相談してください。

参照する

—

トラブルシューティング: ビット長がおかしい

問題

WEB1000 にログインする時に、ビット長に関して次のエラーメッセージが表示されました。

- Waveletを適切に表示するには、少なくとも24ビットのカラー深度が必要です。

詳細

ユーザーは、ウェーブレットおよび MPEG の最高の表示画質と装置性能のためにビット長を24もしくは32ビットに設定しなければなりません。

ビット長を変更する前にウェブブラウザのウィンドウが閉じていることを確認してください。

- 推奨される放射線医学用データおよび心臓病学用データのための WEB1000 のビット長は24または32ビットです。
- 24ビット以下のビット長で医療用の画像を表示した場合、満足できない画質になります。
- 24ビット以下のビット長でウェーブレット-エンコードの画像を表示した場合、画質不良になります。
- MAC ユーザーはウェーブレットを表示できます。最高の画質を得るにはカラーを [ミリオン] に設定する必要があります。

解決法

ビット長を適切に変更します。

ビット長を設定するには

1. ウェブブラウザをすべて閉じます。
2. [スタート] メニューで [設定]→ [コントロールパネル] を選択します。
3. [ディスプレイ] をダブルクリックします。
4. [設定] タブをクリックします。
5. カラーのプルダウンメニューから、[24 ビット] または [32 ビット] を選択します。
6. [OK] をクリックします。

MAC でビット長を設定するには

1. [Apple] キーを押します。
2. [システムの選択] を選択します。
3. [ディスプレイ] をクリックします。
4. カラーを [ミリオン] に設定します。

参照する

ウェブブラウザがビット長の変化を認識しません

ア-ティクル ID: 003826

トラブルシューティング

適用対象: WEB1000 5.1

© 2005 Agfa Inc. 版權所有

トラブルシューティング: ウェブブラウザがビット長の変化を認識しない

問題

ウェブブラウザがビット長の変化を認識しません。

詳細

MPEG オブジェクトやウェーブレットを表示するためにビット長が24または32ビットに変化したことを、Internet Explorer が認識しません。ビット長を変更する前にウェブブラウザのウィンドウが閉じていることを確認してください。

解決法

Internet Explorer にビット長の変化を確実に識別させるには、ビット長を変更する前にウェブブラウザのウィンドウがすべて閉じていることを確認してください。

参照する

[ビット長がおかしい](#)

トラブルシューティング: イメージセクタ (Image selector) が更新しない

問題

MPEG を再生する時には イメージセクタ (Image Selector) が更新しません。イメージセクタ (Image Selector) 機能は、MPEG 以外のすべてを表示する場合に正しく機能します。

詳細

イメージセクタ (Image Selector) は シネプレイヤーの場合と同じように、MPEG の再生中にどの画像フレームが表示されているかの指示を更新する必要がありますが、更新しません。MPEG の表示で使用できるリソース計算を可能にするために、ソフトウェアはプレイバック中にイメージセクタ (Image Selector) を更新しません。

解決法

ソフトウェアまたはハードウェアを変更してもこの問題を解決することはできません。

参照する

—

トラブルシューティング: MPEG コンポーネントのインストール時のエラー

問題

MPEG 表示をしようとすると、次のようなエラーが表示されます。

- MPEG コンポーネントが適切にインストールされていません。 ウェブレットがシネ用に使用されます。

詳細

MPEG を表示するには、MPEG コンポーネントが必要です。 初めて WEB1000 にログインする際に MPEG コンポーネントをインストールしないことを選択した場合には、インストールを正しく実行するためにこのページの使用法に従ってください。

解決法

MPEG コンポーネントをインストールするには MPEGComponents.exe を実行します。

どのようなダイアログが表示され、どのようなオプションを利用できるかはいくつかのシナリオで異なります。これらはコンピュータの設定によります。MPEG コンポーネントがコンピュータにすでにインストールされており、更新が必要な場合があります。または MPEG コンポーネントが全くない場合もあります。MPEGComponents.exe により、コンピュータに何がインストールされているかが自動的に検出され、適切なメッセージが表示されます。

MPEG コンポーネントをインストールするには

1. ブラウザのウィンドウで、**http://<server>/MPEGComponents/MPEGComponents.exe** と入力します。
ここで、<server> はウェブサーバーの名前を指します。ウェブサーバー名が分からない場合には、システム管理者にお問い合わせください。
2. コンピュータで特別のセキュリティ機能を有効にした場合、このプログラムを現在の位置から実行するか、ファイルを保存するようにメッセージが表示されます。[このプログラムを現在の位置から実行する] を選択して、[OK] をクリックします。
[セキュリティ] ダイアログで [はい] をクリックします。

または

[ファイルのダウンロード] ダイアログで [開く] を選択します。

3. ダイアログで [修正]、[修復]、[削除] のオプションが表示された場合には、[修復] を選択します。
これが意味するのは、一部の MPEG コンポーネントがすでにコンピュータにインストールされており、[修復] オプションにより更新を実行することです。
4. [次] をクリックします。
5. メッセージがプロンプトされたら、[はい、今コンピュータを再起動します] を選択します。
6. [完了] を選択します。



注意: インストールで問題が発生した場合にはシステム管理者に相談してください。

参照する

アーティクル ID: 003831

トラブルシューティング

適用対象: WEB1000 5.1

© 2005 Agfa Inc. 版權所有

トラブルシューティング: DirectX のバージョンがおかしい

問題

MPEG 表示をしようとすると、次のようなエラーが表示されます。

- DirectX 9.0 またはそれ以降のバージョンでは、MPEG 輝度およびコントラスト調整が必要です。



注意: Windows NT では DirectX をアップグレードできません。Windows NT はサポートされたプラットフォームではありません。

詳細

DirectX は MPEG 表示に必須です。

解決法

装置にインストールされた DirectX のバージョンをアップグレードします。



注意: インストールで問題が発生した場合にはシステム管理者に相談してください。

DirectX をアップグレードするには

1. ブラウザのウィンドウで、<http://<server>/MPEGComponents/directx.exe> と入力します。
ここで、<server> はウェブサーバーの名前を指します。ウェブサーバー名が分からない場合には、システム管理者にお問い合わせください。
2. [ファイルのダウンロード] ダイアログで **[開く]** をクリックします。
3. ライセンスを承認するには、**[はい]** をクリックします。
4. **[インストール]** をクリックします。
5. **[OK]** をクリックします。
6. 装置をリブートします。



注意: DirectX のアップグレードの後でコンピュータをリブートする必要があります。

参照する

—

トラブルシューティング: WEB1000 がアントラステッド モードで動作する

問題

MPEG 表示をしようとする、次のようなエラーが表示されます。

- クライアントは信頼性のない環境で実行しています。印刷、保存、MPEG などの機能を利用できません。

詳細

[セキュリティ警告] ダイアログが表示されてから [いいえ] をクリックした場合に、WEB1000 がアントラステッド モードで動作します。WEB1000 がアントラステッド モードで動作している場合に、MPEG を表示したり、印刷や保存を行おうとすると問題が発生します。

解決法

WEB1000 をトラステッド モードで実行させます。

WEB1000 をトラステッド モードで実行させるには

1. ウェブブラウザのウィンドウを終了します。
2. 新規のウェブブラウザを起動して、WEB1000 にログインします。
3. [セキュリティ警告] ダイアログで [常時] をクリックします。

参照する

—

著作権

WEB1000 製品は Agfa Inc. の商標です。

ここで言及されている製品名および会社名はすべて、各会社の登録商標または商標と見なす必要があります。

© 2005 Agfa Inc. 著作権所有。

知識ベースの情報は通知されることなく変更される場合があります。

2004-05-30

製造業者の責任

製造業者、または設置者、輸入業者が機器の安全性や信頼性、性能に対して責任を有するのは、次に示す場合だけです。

- 適切な資格を有するサービスマンによってインストール、または修正、調整、変更、修繕が実施されていること。
- 装置が使用されている現地での電氣的設備が、適切な安全標準 (UL、CSA、または IEC/CDE) に従って使用されていること。
- インストールガイドおよび知識ベースで提供されている使用方法に従って装置が使用されていること。
- このパッケージで配布されているソフトウェア、または が認可したソフトウェア以外のソフトウェアを WEB1000 のサーバーまたはパソコンにインストールしないこと。